

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 30年 3月 22日 事業所名:大宮ゆめの園デイサービスセンター 保護者等数(児童数) 81名 回収数 31名 割合 38%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	12	0	・人がいる状態で見られていない。 ・クールダウンの際分けていただけ助かっている。 ・実際見ていないのでわからない。 ・その時の参加人数によると思う。	・見学会等を検討できたらと思います。また、随時ご見学も可能ですのでご相談ください。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	10	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	7	0	・入り口の手すりがグラグラとしているので直してほしい。	・早急に対応を致します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23	8	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	8	0	・いつも楽しみにしている。調理活動など学校でも役立つ。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	16	9	・遠足、発表会等あり、特に必要ない。 ・本児の特性的に向いていないのでわからない。 ・夏祭りの際に交流ができた。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	22	9	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	3	1	・家で断片的に子供から聞いているが、様子を教えて頂き助かっている。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	18	4		
保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	20	9	・学校の母親同士で繋がりがあがる。参加困難でわからない。 ・父母会など人数が多いと派閥などで、大変なので無い方が嬉しい。	・見学会など検討をし、ご家族様同士が交流できる場を確保できるよう努めます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	24	5	1	・適切に対応をしていただけている。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	6	0	・丁寧に対応して頂き満足している。	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	7	1	・会報等子供と楽しく見られている。予定表もわかりやすく、子供にも伝えやすい。	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	6	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	17	10	3	・お便り等で知らせていただきたい。 ・感染症対応は学校からも情報があるので、必要かわからない。 ・説明してもらっているが忘れてしまっているかもしれない。	・今後書類をまとめてご家族様に周知を行います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	22	1	・お便り等で知らせていただきたい。	・広報で記事にしております。しかし、中々周知が行き届いていない現状がわかりましたので、大々的に取り上げるようにしたいと思えます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25	5	0	・小さい頃から楽しく通わせて頂いています。 ・喜んで行ってくれているので助かっている。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	7	0	・支援内容によって使い分けている。 ・安心して通わせて頂いている。 ・平日に関しては満足しているが、土日祝日の帰り時間が遅いと用事が片付いて助かる。	・これからも様々な活動を立案していきます。 ・土日祝日に関しては、送迎等の時間を配慮すると難しい現状がございます。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 30年 3月 22日

事業所名:大宮ゆめの園 デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○		・児童指導員等加算の取得をしております。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	○		・入り口にスロープ設置、デイルーム内の段差を無くすなど配慮しております。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		・不定期で行っていましたが、今後定期的に行いたいと思います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・外部研修など積極的に参加をし、定期的に事業所内へのフィードバック、事業所内研修等行っています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を因るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				

関係機関や保護者との連携	㉔	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・現状医療的ケアが必要な子どもは参加されておりません。
	㉕	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉖	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉗	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉘	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			・夏祭りや、外出活動など年単位のイベントで機会があります。
	㉙	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・当園の施設長が委員を兼ねています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・プログラムとして実施できておりません。今後検討をしたいと思っております。
保護者への説明責任等	㉜	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・見学会等を実施し、ご家族様同士の交流の場を確保したいと思います。
	㉟	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	㊲	個人情報に十分注意しているか	○			
	㊳	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊴	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非常時等の対応	㊵	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㊶	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	㊷	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・定期的にチェック表を活用し、意識を高めています。 ・今年度、埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修に参加し、所内へフィードバックを行いました。
	㊸	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		・ご家族様より契約時に聞き取り、個人調査票へ記載頂く、などして対応をしています。
㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

部署名：大宮ゆめの園デイサービスセンター

課題及び改善点	改善内容及び工夫
1 ご家族様より、「実際に見ていないからわからない」という意見が散見された。	1 見学会等をご家族様が参加しやすい日程で計画をし、現場を見て頂く機会を作っていきます。また随時の見学も可能ということを知り周知して参ります。
2 色々とマニュアルがある中で、更新できていないものもあるのではないかと。	2 マニュアルの見直しを行い、職員間で改めて共有を行うとともに、ご家族様に対しても周知をしていきます。
3 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるかということに対して。年単位でのイベントではあるが、定期的な交流の場があっても良いのではないかと。	3 地域のそういったクラブなどと検討をしてもよいのではないだろうか。ゆめの園だけでできることではないので、資源を発掘し検討をしていけたらと思います。
4 保護者の方に対する支援に関して、送迎時等でその都度話しているが、保護者と職員が改まって話す場が少ない。	4 保護者と職員が話せる場を、検討していきたいと思っています。